

スポーツの絆が生きるまち推進プラン「京都市民スポーツ振興計画」の進捗状況について

	するスポーツ	みるスポーツ	支えるスポーツ
ハードウェア	施設の効果的・効率的な整備 <ul style="list-style-type: none"> ○アセットマネジメント（施設の効率的な管理・改修をし、施設の延命と有効活用を図ること）の推進 ○環境にやさしい効率的な設備の推進 ○ひとにやさしい施設の改修・整備 ○地域体育館の充実 ○郊外型運動公園の整備 ○身近なスポーツ環境の整備 ○市民に身近な施設の利用促進 	競技環境と観戦環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○国際的・全国的規模のスポーツイベントに対応した施設の充実 ○国際的・全国的規模のスポーツイベントに対応したバックアップ機能の充実 ○環境にやさしい効率的な設備の推進（再掲） ○ひとにやさしい施設の改修・整備（再掲） 	だれもが利用しやすい施設の提供 <ul style="list-style-type: none"> ○市民に身近な施設の利用促進（再掲） ○ひとにやさしい施設の改修・整備（再掲） ○ボランティア活動拠点の確保
	<p>〈主な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下鳥羽公園球技場人工芝張替〈23年度〉 ・京都アクアリーナ競技大会運営システム改修〈24年度〉 ・吉祥院公園野球場改修工事〈25年度〉 ・わかさスタジアム京都スコアボード改修〈25・26年度〉 ・宝が池公園体育館（仮称）整備〈25年度〜〉 ・小中学校の夜間照明設置・修繕等 ・市府協調で進めるスポーツ施設整備（西京極総合運動公園・横大路運動公園等）〈25年度〜〉 ・ネーミングライツ契約の活用による財源確保（わかさスタジアム京都、ハンナリーズアリーナ） ・宝が池公園球技場人工芝張替〈24年度〉 ・ハンナリーズアリーナ大規模改修〈24・25年度〉 ・武道センターの畳更新〈25年度〉 ・伏見桃山城運動公園野球場改修〈25・26年度〉 ・宝が池公園球技場夜間照明設置〈26年度〉 		
ソフトウェア	スポーツをみずから楽しむ機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> ○施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による管理運営施設の拡充 ・全指定管理施設への利用料金制の導入〈27年度〜〉 ・一部施設の年末年始等の無料開放，利用時間延長，平日料金値下げ ・公共施設案内予約システムの運用 ○気軽に体を動かすための場の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツ講習会の開催 ・スポーツ教室，健康教室の開催 ・小中学校での夜間校庭開放事業 ・ランニング環境の充実 ○スポーツの仲間づくりへの支援 ○スポーツを楽しむためのプログラムの提供 <ul style="list-style-type: none"> ・「京都マラソン」の開催〈23年度（2012大会）〜〉 参加ランナー数：16,236人（2015大会） ・京都ツーデーウォークの実施 ・「市民しんぶん」，「GOGO土曜塾」，「京まなびネット」，「京都観光NAVI」へのスポーツ情報の掲載 ○ニュースポーツの普及・振興の取組の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・学区体育振興会会長を対象としたニュースポーツ大会の実施 ・生涯スポーツ講習会においてニュースポーツの講習を実施 ○アダプテッド（障害のある市民などが参加しやすい）スポーツの普及・充実 	総合スポーツイベントなどの開催 <ul style="list-style-type: none"> ○「京都マラソン」の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・「京都マラソン」の開催〈23年度（2012大会）〜〉 沿道応援者数：約50万人（2015大会） ○地域密着型プロスポーツの振興 <ul style="list-style-type: none"> ・京都サンガF.C.，京都ハンナリーズ，京都フローラの広報活動支援 ・市主催イベント等へ選手等の参画 ・区民デー・市民デーの開催，市民等招待事業の実施 ・小中高生を対象としたスポーツ教室の開催 ・西京極総合運動公園内に試合日程告知看板を設置〈25年度〉 ○国際的・全国的規模のスポーツイベントの誘致促進 <ul style="list-style-type: none"> ・プロ野球誘致促進（公式戦・オープン戦等の開催） ・全国都道府県対抗女子駅伝競走大会〈毎年1月〉 ・全国高校駅伝〈毎年12月〉 ・国際ゴールドマスターズ〈25年10月〉 ・世界形柔道選手権大会〈25年10月〉 ・日本女子ソフトボールリーグ決勝トーナメント〈25年11月〉 ・バスケットボール男子日本代表国際親善試合〈26年7月〉 ・関西ワールドマスターズゲームズ2021開催に向けた取組〈25年度〜〉 ・京都府スポーツ国際大会等誘致推進本部への参画〈26年度〜〉 	スポーツを支えるしくみづくり <ul style="list-style-type: none"> ○施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供（再掲） <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者による管理運営施設の拡充 ・全指定管理施設への利用料金制の導入〈27年度〜〉 ・一部施設の年末年始等の無料開放，利用時間延長，平日料金値下げ ・公共施設案内予約システムの運用 ○個人・団体への表彰制度の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・定例表彰（年1回）・随時表彰の実施 ・表彰区分の新設等の表彰制度の見直し〈25年度〉 ○市民ボランティアのしくみづくり <ul style="list-style-type: none"> ・「京都マラソン」の開催〈23年度（2012大会）〜〉 ボランティア数：約8,000人（2015大会） ・スポーツ振興基金への寄付（サポートランナーの募集） ○スポーツ推進指導員制度の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進指導員を対象とした審判講習会の実施 ・各種研修会への派遣 ・新任時の年齢制限緩和・定年延長〈27年度〉
	ヒューマンウェア	スポーツやレクリエーション活動を支える人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○市民の多様な活動を支える人材の育成，活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進指導員を対象とした審判講習会の実施 ・各種研修会への派遣 ○スポーツボランティア制度の創設 	競技スポーツへの支援とその魅力の活用 <ul style="list-style-type: none"> ○「京都スポーツの殿堂」事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・殿堂入り者の決定，表彰 ・殿堂入り者による「伝道事業」の実施 ○競技団体やプロ団体への企業支援の促進 ○スポーツボランティア制度の創設（再掲）